



花物語通信

9月号 2018年 NO.53

* 〒383-0041 中野市岩船424-3 (西友前)
 * TEL 0269-23-2380
 * FAX 0269-23-2387
 * E-mail hanaippai1187@gmail.com
 * 営業時間 午前9:00～午後6:30
 (日曜・祝日は6:00閉店)
 * URL <http://hanaippai.net/>



日中はまだ夏の名残りを感ずますが、朝夕の清々しい空気に、
 少しずつ秋の気配が漂う今日この頃。皆様、お変わりございませんか。

酷暑に見舞われた今年の夏でしたが、ほっとひと息つける爽やかな気候へと移り変わってきましたね。

暑さ寒さも彼岸までの言葉通り、静かに秋が始まります。月待ちの季節。美しい月を見上げた時、
 あのひとも同じ月を見ているでしょうか。どうしているでしょうか…。

その時浮かぶ顔は、きっとあなたの大切なひとですね。秋の夜、静かなひとときをゆったりとお過ごしください。



敬老ギフトのご案内

年長の方を敬い、感謝の気持ちを伝える「敬老の日」。今年は、**9月17日(月祝)**です。
 この日に贈る花として喜ばれ人気なのは、9月の旬の花、『リンドウ』です。

リンドウの紫色は、はるか昔聖徳太子の時代から「高貴な人物が身につける色」とされていて、その方に対して敬意を払うという意味をこめてリンドウが好まれるようになりました。大好きなおじいちゃん、おばあちゃんに健康と長寿を願い、そして尊敬や敬愛の気持ちを込めた花のプレゼントはいかがですか。

季節の変わり目 秋のお彼岸



9月20日～9月26日が、今年の秋のお彼岸です。お彼岸は、日本特有の仏教行事です。ご先祖様や故人様に思いを馳せることができる貴重な期間です。最近は、落ち着いた色の洋花を使った供え花も増えています。控え目な華やかさの雰囲気も演出でき、故人様もきっと喜ばれるでしょう。お花とともに、大切な方をお慰めください。また、お盆にご案内したお供え用プリザーブドフラワーも新作が届きました。小さな胡蝶蘭を特殊加工したプリザーブドの花々は蝋燭の灯りにきらりと輝き心安らぐ時を演出してくれるものと思います。



ハーバリウム講座のご案内



年間を通して定期に開催して参りました人気のハーバリウム講座も、残すところ3回となりました。10月は、テーマ別に2回の開催を、そして11月の最終回は、ひと足早いクリスマス为主题にした講座です。講習後には、花物語が特別に手配したお茶をゆし、くつろいだ時間をお過ごしいただけるよう企画しております。どうぞお誘い合わせの上、是非ご参加をお待ちしております。

① **10月11日(木) 午後1:30～** お一人様 2,000円(材料費、税込) 中学生以下 1,500円
 ※木の実や濃いオレンジ色の素材を用いた秋色ハーバリウム。

② **10月20日(土) 午後1:30～** お一人様 2,000円(材料費、税込) 中学生以下 1,500円
 ※ハロウィンモチーフを使った可愛いハーバリウム。お子さまにもお勧めです。

③ **11月29日(木) 午後1:30～** お一人様 3,000円(材料費、お茶会代、税込) 中学生以下 2,500円
 ※クリスマスカラーを用いて可愛いアレンジや、贈り物としてのアイテムをそろえ、1年間の集大成の講座にしたいと思います。
 講習後には、お茶を飲みながらの楽しいひとときをお過ごしください。

❖ お申込み ご来店またはお電話、メールにて承ります。

TEL 0269-23-2380 E-mail hanaippai1187@gmail.com

各回、定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。どうぞ、お早めにご予約くださいませ。

暮らし彩時記、～ながつき^{ながつき}の章～

9月8日〈白露^{はくろ}〉

夜中に大気が冷え、草木に朝露が宿り始める頃。空は高くなり、秋雲がたなびくようになります。

9月23日〈秋分^{しゅうぶん}〉

春分と同じように太陽が真東から昇り、真西に沈み昼と夜の長さが同じになる日。お彼岸の中日です。

秋の月は、とても綺麗に見えます。秋は空気が乾いていて水蒸気量が少ないので、ぼやけたりすることがあまりないのでくっきりと見えるのです。また、月の通り道は、季節によって高さが異なります。適度な高さにある秋が年間で一番見やすいのも月が綺麗に見える理由なのだそうです。「中秋の名月」今年は、9月24日です。まん丸お月さま、見られるといいですね。
(記 吉田智子)

只今研修中

「はじめまして、
岩田 直美です!」



7月より新しくスタッフとして仲間入りました岩田と申します。

たくさんのきれいな花の中で癒されながら毎日のお仕事をさせていただいてます。まだまだ至らない所がたくさんありますが先輩方のように早くなれるよう一生懸命頑張っていきたいと思います。少しでもお客様のお役に立てるよう勉強していきたいと思います。

どうぞ宜しくお願いいたします。

花のある暮らし ～花の魅力を伝えたい～



先のコーナーで月のお話が話題となりましたが、2018年の今年は火星が月に大接近、また皆既日食や小惑星リュウグウ着陸…といった宇宙空間のニュースが多かった年でしたね。そこで今回は、宇宙的要素を含んだ大変珍しい不思議な花たちのご紹介をさせていただきます。

まずはオレンジ色が鮮やかで奇妙な形の“ピンクッション”。南アフリカの熱帯地域原産の花で、お裁縫の「針刺し」に似ていることからこの名前がついたよう。

また夏の暑い季節に長持ちし、星形の可愛い花を咲かせる“オーニソガラム”はヨーロッパやアフリカ原産のユリ科の植物。小指の太さほどの緑の茎がニューっと伸びて咲いた姿はまるで《ET》のよう（個人的な感想です 笑）。真ん中が丸く、その周りを取り巻いて開く花の姿はなぜか神秘的です。双方とも夏の暑い季節に長持ちし、特徴ある花姿はとても人気があります。

いずれも水揚げが良好で飾る場所を選ばないので是非お部屋にいかがでしょうか。



MOKO
ちゃん
ほっとひと息ティーブレイク
簡単スイーツrecipe

スイートポテト

【材料】

(20cm×15cmの耐熱容器)

さつまいも 350g

バニラアイス

1カップ(200g)

卵黄 適量

【作り方】

- ①さつまいもは、皮をむき2cmの乱切りにして水にさらし、軽く塩をふる。
- ②耐熱容器に①を入れ、ラップをかけてレンジ600Wで4～5分温める。
- ③柔らかくなった②をつぶしてバニラアイスを加え、よく混ぜ合わせる。
- ④耐熱容器に③を平らに入れ、表面に卵黄を塗ってオーブン180℃で20分焼く。



編集後記

暑い夏と共に、球児たちの熱い夏も終わりましたね。今年100回目を数える全国夏の高校野球は、多くの皆さんがテレビに釘づけになった夏の風物詩。彼らがいつの時代も見守る側の気持ちを高揚させ大きな感動を与え、そしてその活躍に大きな喝采とエールを送り続けるのか、それはただひたむきに、『甲子園』にむかって日々練習を続け、チームが一つになって次の世代に引き継ぐという歴史を刻み続けているからではないでしょうか。勝っても負けても、『皆よく頑張った。負けたのは誰のせいでもない、勝たせることが出来なかった監督の責任だ』…と、とあるチームの監督の言葉に、大人の責任を感じたこのごろでした。朝から暗くなるまで暑い日も寒い日も、ただひたすらに一つの目標に向かって頑張る球児たちの純粋な心、忘れかけた情熱を思い起こさせる夏のひと時です。(吉)